

# 全国学力・学習状況調査で子どもは競争の渦中に

さいたま市教組は3月2日(金)に市教委交渉を行い、引き続き16日には市立教育研究所長

と折衝を行いました。研究所長とは全国学力・学習状況調査についてつっこんだ話をしました。

## さいたま市教組新聞

さいたま市  
教職員組合  
TEL 641-6763  
FAX 648-3567  
e-mail saitama@kyouiku-net.org  
URL http://www2.plala.or.jp/saitama-sikyouso/  
2007.3.23(金)  
No. 117

### 全国学力テストで痛苦の経験 過去・現在の

文部科学省が実施主体となり、市町村教育委員会が参加主体となる全国学力・学習状況調査(以降「全国一斉学力テスト」)が四月二四日に行われます。全国一斉学力テストは、結果を公表することになれば、学校と子どもたちを序列化し、競争の渦中に投げ込むことになりま

す。一九六一年、文部省は全国の国公私立の中二・中三の生徒に学力テストを行いました。テスト当日、できない子を休ませる、教師が四月から「割振変更簿」が導入されます。県立学校が導入したものと、同じ様式です。これまで市教組と教育委員会との交渉で、何が勤務と見なされるかを細部にわたって確認してきました。わたしたち自身がきちんと記入して、割り振り変更を行使していくことが大切です。週時程にある職員会議・運営委員会・学年会・校務分掌の部会・研修会 生徒指導・保護者面接・下校指導・家庭訪問・三者面談 課外の朝練習・放課後

答えを教える、教師が後で答えを書く、等の問題が起きました。生徒の成績の順番が廊下に張り出されました。結果的に学力テストは一九六六年で中止に追い込まれました。現在、東京都の公立学校では学力テストが実施されています。学区の自由化とセットで行われ、テストの成績の低い学校への新入生がゼロという事態が生まれています。弱肉強食の世界です。市場原理で学校が淘汰されているのです。市教組は教育委員会との団体交渉と、引き続き研究所長との折衝で全国一斉学

### 家庭に土足で踏み込む 児童生徒質問紙

文科省は昨年一月、予備調査を実施しています。この予備調査で行った児童生徒の質問紙調査と学校質問紙調査を見比べると、個人のプライバシーに踏み込む内容が



練習・部活指導・部活の練習試合・公式戦引率、以上は交渉で公務と確認しています。そのほか、研究授業指導案作成・教材研究と作成・授業準備・公文書作成・提出書類作成等は当然公務です。最初は取っつきにくいでしょうが、自分の勤務時間は正確に記録しましょう。調整はその週末または翌週でとりますが、取れない場合は、週休日の割り振り変更に応じて、前四週後一六週の範囲でとります。

### 割振変更簿活用のポイント

多々あることや、校長が回答する項目にも問題点を見出すことができます。児童生徒質問紙には以下の項目が出てきます。食事状況 起床時間 就寝時間 睡眠時間 家庭学習時間 テレビゲームの時間 日常のスポーツをする時間 土日の学習時間 日常の読書時間 家庭の蔵書数 週当たり学習塾に通う日数 携帯メールの頻度 インターネットの頻度 地域のスポーツクラブ所属 家族とのスポーツ観戦の有無 家族との芸術鑑賞の有無 親と共にする行動内容 親の授業参観の参加状況 個人の趣味や嗜好 国語と算数に関する思い 地域への愛着 等々

### 明らかに競争を煽る 学校質問紙

校長が回答する質問紙には学校基本調査に類似する学級数・児童生徒数はもちろん、生活保護世帯児童生徒数・就学援助児童生徒数の他に、学校に競争を煽り、子どもたちと教職員を競わせるような内容の項目があります。研究指定を受けたか前年度放課後小五中二に補

### 氏名が書かれたデータが民間業者の手に

全国の小学校六年、中学校三年二四〇万人のデータ

修等のサポートをしたか前年度土曜日を利用し補修等サポートをしたか長期休業日(夏休み等)に補修等サポートをしたか始業前・業間休みに運動をしたか 県・市・学校の学力テストをしたか 習熟度別授業の実態 授業参観の回数 学校公開の回数 授業研究等校内研

### 退職されるみなさん お疲れさまでした

年度末をもって、退職されるみなさん、お疲れ様でした。みなさんは「荒れた学校」といわれた時代から、ゆとり時代の導入、学校五日制、総合的な学習の時間、校内暴力、不登校、学級崩壊、いじめ、等々の激動と変貌の中で頑張ってきた。国による教職員への管理強化もさまざまのものがありました。人事評価、給与構造の見直し等々、厳しさが増す中でみなさんの献身的な奮闘があったからこそ、今日の埼玉県・さ

が、小学校は(株)ベネッセコーポレーション、中学校は(株)NTTデータに渡ることになります。ベネッセは進研ゼミ、NTTデータは旺文社と提携しています。受験産業と家庭学習教材産業に情報が丸投げされるのです。すでに市内の小中学校校長と学力調査担当者宛に類似の「総合学力調査」なるカタログが送付されています。全国一斉学力テストには多くの問題があります。愛知県犬山市は不参加を表明しています。慎重な対応が求められています。